



# THE WWE Japan TIMES

30. April 2017 第68号

WWE Japan

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-12 道玄坂今井ビル3F  
TEL.03-5456-6050 / Email: infojapan@wwe.com

このニュースレターは世界最大級のエンターテインメント「WWE」から毎月の日本での放送を元に、ドラマさながらのストーリー展開をダイジェストにしてお送りしております。

## 衝撃!! 中邑真輔がスマックダウンに登場!! 会場は大「ナカムラ!!」チャントで歓迎!



昨年4月にNXTデビューして1年。NXT王座を戴冠し、牽引してきた日本人スーパースター中邑真輔がついにNXTから昇格、SmackDown(#920)に登場した。バイオリニスト、リー・イングランド・ジュニアが突然画面に映し出されると、生演奏に迎えられ中邑がSmackDownの会場に初めて姿を現した。このサプライズにNXTのホームでもあるオーランドの会場からの歓声は一瞬にして最高潮に達し、入場曲「The Rising Sun」の大合唱。中邑は途中バイオリニストにおじぎをし、大歓声を楽しむかのように時間をかけてリングに登場。そこからは鳴り止まない「ナカムラ」のチャント。この日は試合をすることもマイクを握ることもなく、まさに中邑真輔のSmackDownへのお披露目。今後のジョン・シナ、AJスタイルズ、ランディ・オートン、ドルフ・ジグラーらスーパースターとの対戦に期待が高まります。

## 新GM発表、シェイクアップの行方は?

レッスルマニア明けのRAW(#1245)ではビンス会長が登場。新GMを発表するとカート・アングルが現れた。「RAWに戻ってこられて最高だ。ホントにホントだ」と挨拶すると大声援と共に「You Suck!」チャントが巻き起こった。

またその翌週には今年も両ブランド間で移籍する「シェイクアップ」が行われた。RAW(#1246)ではシナ&ニッキーに扮したミズ&マリスがシナのテーマ曲でいきなり入場、続いてアンブローズも突然リングに登場し、会場を沸かせた。またベイヤ対マハルの試合後にはワイアットが突然登場し「RAWが俺の新しいホームだ」と宣言。翌日のSmackDown(#921)ではオーエンズ、ゼインがオープニングに登場し、またシャーロットやニュー・デイルの移籍も発表された。



RAW(#1246)の舞台裏でレインズのインタビューがスタートすると、突然ストローマンがレインズを襲撃。照明、壁、テーブルなどあらゆる物に叩き付けてレインズを叩きのめすとその場を後にした。その後、救急スタッフがレインズを担架に乗せて搬送しようとしていると再びストローマンが現れ、レインズが縛られた担架を奪ってそのまま搬出口から突き落とした。しかし、ここでもまだ襲撃は終わらない。その後、救急スタッフがレインズを救急車に乗せると、ストローマンが再度登場。今度はなんと救急車を持ち上げて横倒しにしてしまう。

次回PPV「PAYBACK」ではストローマンとレインズの一戦も決定。遺恨を深める両者だけに過激な闘いが見られるのは間違いないでしょう。

ストローマンがレインズに対して大暴走!

## DAZNとの契約発表!!

WWEはスポーツのライブストリーミングサービス「DAZN」との契約を発表しました。これにより、WWEの看板番組「Raw」「SmackDown」をDAZNにてお楽しみいただけます。毎週火曜日の午前9時よりWWEの看板番組である「Raw」の3時間番組、水曜日午前9時より「SmackDown」の2時間番組全てを日本語実況解説付きでDAZNから配信し、スーパースターたちの活躍をライブでお届けします。今、DAZNに加入すると初月無料です。まずは会員登録してWWEをお楽しみ下さい。



### DAZNで「ロウ」「スマックダウン」生中継

「ロウ」生中継：火曜午前9:00～  
「スマックダウン」生中継：水曜午前9:00～  
※生中継終了後、ビデオオンデマンド方式で視聴可能です。

### 「NXT」「205 Live」「PPV」はWWEネットワークで!

「NXT」：木曜午前9:00～  
「205 Live」：水曜午前11:00～  
※PPV大会の詳細に関してはWWE公式サイトでご確認ください。



### 「ロウ」

英語版初回放送：木曜午前10:00～ J SPORTS 4  
字幕版初回放送：木曜午後10:30～ J SPORTS 3

### 「アフターバーン」※スマックダウン ハイライト

英語版初回放送：土曜午前10:00～ J SPORTS 4  
字幕版初回放送：月曜午後 6:00～ J SPORTS 3

※ 英語版・字幕版ともリピート放送あり。放送時間は変更になる場合があります

### ハイライト番組「This Week」、は以下各局で!

サムライTV	毎週水曜 午後11時00分～	群馬テレビ	毎週日曜 午後9時30分～
TOKYO MX	毎週土曜 深夜1時00分～ (TOKYO MX2にて放送)	サンテレビ	毎週金曜 深夜2時10分～
tvk	毎週土曜 深夜1時30分～	テレビ熊本	毎週金曜 深夜3時05分～
		テレ玉	毎週土曜 深夜1時30分～



このページではWWEネットワークからのトピックスをご紹介します。

## イタミ・ヒデオが王者ボビー・ルードに宣戦布告 ルードをGTSで沈め、NXT王座戦線へ



NXTテイクオーバー: オーランドにて中邑真輔を相手に王座防衛を果たしたボビー・ルード。NXT(#388)では「テイクオーバーの席が完売したのは俺のおかげだ。中邑を2回連続で倒してNXTから追い出してやった。NXTは俺の支配下にある。」と高圧的な発言を繰り返し、NXTを牛耳っていると主張した。すると突然、ルードを遮るようにヒデオ・イタミが登場した。リングに上がりならみ合う両者だったが、ヒデオがルードに強烈な平手打ちを見舞うと状況は一変。「俺に盾突きたいのか?ここは俺のNXTだぞ」と挑発し続けるルードを無言のままヒデオが担ぎ上げるとGTSで一蹴。会場から“ヒデオ”チャントが巻き起こる中、ヒデオはNXT王座ベルトを見据えながらリングを後にした。

3月にNXTライブ大会で怪我から復帰したヒデオ。威風堂々とした姿にNXT王座への意気込みが感じられる。果たしてルードとの遺恨はどんな結末を迎えるのでしょうか?

### 中邑がNXTに別れ 「We are NXT! イヤァオ!!」

NXT(#387)のエンディングで正装した中邑真輔がリングに登場した。「1年前、世界レベルで自分を試すためNXTにやってきた。そして今、NXTをホームと呼ぶようになり、スーパースター、コーチ、そして君たちから多くを学んだ。」とファンを指さしながら感謝を述べ、「NXTユニバースはクレイジーだ」と称賛した。

そして最後に「気持ちはいつもNXTにある。We are NXT!! イヤァオ!!」と締めくくると、鳴りやまない「サンキュー・シンスケ」チャントの中、ステージ上ではNXTスーパースターが勢ぞろいし、ファンと共に中邑のNXTでの功績を称えると同時に別れを惜しんだ。



ケンドリックに“レッスン”と称して執拗に攻撃される戸澤がついにケンドリックへの反撃を開始した。205Live(#20)では試合中に突如怪我の素振りをする、その隙を突いてケンドリックからピンフォール勝ち。続く205Live(#21)ではケンドリックの試合中に戸澤がタイムキーパーに扮して突如ゴングを鳴らすと、ケンドリックは困惑して敗戦。205Live(#22)では戸澤対ニーズの試合にケンドリックが介入し、戸澤への攻撃を試みるも、逆にそれが裏目に出て戸澤が勝利。205Live(#23)のタッグ戦ではパートナーのダーがケンドリックを誤爆して戸澤に敗戦。戸澤は「友達を選べ」と教訓を示した。

さらに激しさを増す戸澤とケンドリックの“レッスン”合戦。果たして最後に笑うのはどちらでしょうか? 今後に注目です。

戸澤がケンドリックに反撃レッスン開始

### 最大の祭典「レスルマニア33」開催!! 75,245人の大観衆が集結

2017年4月2日(米国現地時間)フロリダ州オーランドで「レスルマニア33」が開催され、全米50州、世界62ヶ国から75,245人の大観衆を集めた。これは「レスルマニア22」の記録を超え、同会場の歴代1位の観客動員数となった。来年の「レスルマニア34」は4月8日にニューオーリンズのメルセデス・ベンツ・スーパードームで開催される。



#### PPV「レスルマニア33」絶賛公開中



年間最大の祭典を見逃すな!!

今年もWWE年間最大、世界最高峰のイベントが開催された。ゴールドバーク対ブロック・レスナー、アンダーテイカー対ロマン・レイズなどを筆頭に好カード続出。

#### 次回PPV「PAYBACK」

報復を果たすのは誰だ!!

オートン対ワイアット(ハウス・オブ・ホラーズ・マッチ)、レイズ対スロトマンなど様々は報復(Payback)が見られること間違いなし。



日本時間5月1日(月)配信

「WWE」の最新情報は、日本語公式WEBサイト/WWEモバイル/ツイッター/Facebook/WWEネットワーク/WWE Live Japan特設サイトで!



http://wwe.co.jp



http://m.wwe.co.jp



https://www.dazn.com



http://www.jsports.co.jp



@WWEJapan  
をフォロー



「WWE Japan」  
で検索



http://network.  
wwe.com



http://www.wwe.co.jp/  
wwelive